



# [財]日本太鼓連盟

## NIPPON TAIKO FOUNDATION

発行・編集 2007年4月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

財団法人日本太鼓連盟 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:http://www.nippon-taiko.or.jp Email:info@nippon-taiko.or.jp

### 会報

## 初優勝を果たしたおおむら太鼓連くじら太鼓！ 昨年の悔しさをばねに！ ～第9回日本太鼓ジュニアコンクール～



(選手宣誓)

3月25日(日)、(財)日本太鼓連盟主催、京都府支部主管による総務大臣杯・文部科学大臣賞第9回日本太鼓ジュニアコンクールを京都府京都市・京都府会館において開催いたしました。全国32都道府県(予選実施31支部328チーム3,775名、支部推薦等4チーム)から選抜された43チーム534名(最年少5才)が出場し、その腕を競いました。

開会式は、優勝旗を持った前年度優勝チーム輪島・和太鼓 虎之介(石川県)を中央に、全チームがステージに整列して行われました。国歌斉唱に続き、(財)日本太鼓連盟塩見理事長、京都府支部富治林支部長、日本財団尾形理事長が挨拶。そして、虎之介から優勝旗、優勝杯が返還され、優勝杯レプリカと長胴太鼓一鼓(1尺6寸)が贈呈されました。

続いて出演順1番目の大江戸助六流白鷗組高等部(東京都)の東あゆみさんが、力強い選手宣誓を行い、次いで当財団小口副会長による「初っ切り太鼓」が行われました。その後、当日能登半島を襲った大地震のため、急遽出演順を繰り上げた輪島・和太鼓 虎之介(石川県)が特別演奏を行いました。出場43チームは、大会要領に基づき小口副会長作曲による課題曲「鼓魂(ここん)」と自由曲を5分間で演奏しました。2,015席の会場は、2階席まで満席となり、各団体の演奏が終わる度、大きな拍手と声援が送られました。

43チームの演奏の後、第3回全ブラジル太鼓選手権大会での優勝チーム「一心太鼓」が演奏を披露し、全演奏が終了。閉会式では、渡辺貞夫審査員、塩見審査委員長より講評がありました。続いて審査結果が発表され、おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎

県)が総務大臣杯の栄冠に輝きました。優勝が発表された瞬間、張り詰めた空気から一転、客席から歓声が沸き起こりました。優勝したおおむら太鼓連くじら太鼓は、12歳から18歳までのメンバー14名で構成されたチームです。昨年5位の悔しさをばねにがんばってきたとのことでした。また、岩代國郡山うねめ太鼓保存会 小若組(福島県)が第2位となり、文部科学大臣賞・京都市長賞を受賞いたしました。

全チームがこれまでの成果を遺憾なく発揮し、共に健闘した一日でした。今回の大会を通じて多くの糧を得、今後の活動に活かしていくことと思います。最後に、厳正な審査をして頂いた審査員の先生方、特別出演の方々、朝早くから、全国より応援に来て頂いた父兄並びにご来場の皆様、そして京都府支部スタッフ・ボランティアの皆様にご心より感謝とお礼を申し上げます。

#### 審査委員

池田 庄作 (財団副会長)  
 小口 大八 (財団副会長・課題曲作曲者)  
 塩見 和子 (審査委員長・財団理事長)  
 中西 智子 (三重大学教授)  
 西角井 正大 (日本大学大学院講師)  
 古屋 邦夫 (財団技術委員長)  
 渡辺 貞夫 (音楽家) (五十音順・敬称略)



(閉会式)

#### 第10回大会は、石川県白山市で開催予定

次回第10回日本太鼓ジュニアコンクールは、第1回大会開催県である石川県において、2008年3月23日(日)、松任総合運動公園文化体育館(白山市)にて開催いたします。



(優勝・おむら太鼓連くじら太鼓)

くじら太鼓の方々から頂いた感想文を一部掲載します。

## 最後の全国大会に出場して

高校3年 富永ちひろ

私は今回、最後の全国大会でした。なので、悔いの残った演奏はしたくないと思い、今まで以上に一つ一つの練習に力を入れていきました。

私は過去に4回全国大会に出場していますがいつも感じる事は、ここへ勝ち進んできた選手はどんな場合でも知人他人関係なく元気の良い挨拶をすることです。そして誰もが優勝したいという気持ちで目が輝いていることでした。それで気合を入れ過ぎてリハーサルでは思うような演奏ができませんでした。

その夜先生や先輩から厳しいお言葉をいただきました。とても悔しかったです。しかし、本番では一打一打に集中し、緊張しながらも落ち着いて演奏することができました。その結果、優勝という輝かしい賞を残すことが出来、みんなの勝ちたいという気持ちが審査員や見てくださったお客さんに伝わったと思うと、涙が止まりませんでした。皆さんの拍手がとても力になりました。今までの道のりは長く険しいものでした。ですが、他のチームの方や保護者の方から「おめでとう」といわれると、私達には支えてくれる方が沢山いるのだなと改めて感じました。

この経験を通して得たものは多く、将来にも役立つことでしょう。そして、いつも支えてくれ、一緒に泣いてくれた両親、仲間。気遣ってくれた先輩、後輩、一から太鼓の楽しさや厳しさを教えてくれた先生方。みんながいたからこそ掴めた成果です。心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

## 全国優勝のために

小学校6年 井川葉月紀

私達、「おむら太鼓連くじら太鼓」は、第9回日本太鼓ジュニアコンクールで優勝する事が出来ました。その時はとてもうれしかったです。私は優勝出来たのは、大会前の練習があったからだと思います。

練習は、とてもきつかったです。声が出ていない・音が聞こえない・うでがまっすぐのびてない等、色々注意されました。私は、注意されてすぐに直せない自分がくやしくてしょうがなかったです。みんなについていきたくかったので、バチを家に持って帰っても練習しました。

全国大会の演奏は、とても良かったと思います。ビデオを見て、自分でも鳥はだが立ちました。すごく気持ちが良かったです。これから、出演が多くなると思います。全国大会で優勝したチームとして、

はずかしくないような演奏をしたいと思います。がんばりたいです。

## 念願の初優勝！！

中学1年 一瀬 翔子

「優勝チームは…長崎県代表おむら太鼓連くじら太鼓」と言われた瞬間、本当にこれは夢かと思うくらいびっくりしました。私は今年と合わせて2回全国大会に出場しました。去年は5位という結果でとてもくやしい思いをしました。今年こそ優勝してやると思い、去年よりもとてもハードな練習になりました。まず早めに集合し約2キロメートルをみんなで走り、その後太鼓を出し練習をしました。休みの日は各自バチを持って帰り、大村市のコミュニティセンターの裏で素振りをしたりもしました。本番の日が近づくにつれ、みんなあせりもでてきたけど、最後の練習はとても良かったです。しかし前日のリハーサルは練習してきた中で最悪なできばえでした。明日の本番はどうなるのか…心配でみんな夜まで素振りや手合わせなどをしました。そして本番ではおかげさまで優勝することができ、胸がいっぱいでした。これもときには厳しく、ときには優しく指導してくれた先生や、練習の送迎してくれた保護者の方がいてくれたからだと思います。そしてこのメンバーだからこそ優勝というものがとれたのだと私は思います。何事にも感謝という気持ちを持ち続けたいです。来年の石川県ではくじらだからこそできる団結力で迫力ある曲をたたきたいです。

### <入賞チーム>

#### 優勝・総務大臣杯・京都府知事賞 京都府太鼓連盟会長賞

おむら太鼓連くじら太鼓 (長崎県)

#### 第2位・文部科学大臣賞・京都市長賞

岩代國郡山うねめ太鼓保存会 小若組 (福島県)

#### 第3位・京都商工会議所賞

九谷太鼓 若獅子組 (石川県)

#### 第4位 熊本市立必由館高校和太鼓部 (熊本県)

#### 第5位 人吉ねぶか太鼓 (熊本県)

#### 第5位 ゆふいん源流少年隊 (大分県)

#### 特別賞

#### ①京都府教育委員会教育長賞・ブラジル太鼓協会賞

橘太鼓「響座」ジュニア (宮城県)

#### ②京都市教育委員会教育長賞

和太鼓「剣」(京都府)

#### ③京都市観光協会賞

串間くるみ太鼓 (宮城県)

#### ④KBS京都賞

山川ツマベニ少年太鼓 (鹿児島県)

#### ⑤京都新聞社賞

不知火太鼓 (佐賀県)

#### ⑥NHK京都放送局賞

松平わ太鼓ジュニア (愛知県)

#### ⑦朝日新聞社賞

利府太鼓 (宮城県)

#### ⑧産経新聞京都総局賞

相州海老名東柏太鼓 (神奈川県)

#### ⑨毎日新聞京都支局賞

乾武神流川太鼓 (埼玉県)

#### ⑩読売新聞京都総局賞

厚別本陣はまなす太鼓 (北海道道央)

#### 日本財団賞・日本赤十字社京都府支部賞

一心太鼓 (ブラジル)

# 日伯交流 - ブラジル移民100周年記念式典に向けて - ~ ブラジル太鼓チーム招請と指導者派遣事業 ~

## ブラジルチーム来日

第9回ジュニアコンクールに、昨年に続きブラジル代表チームが出場しました。昨年、サンパウロで行われた「第3回全ブラジル太鼓選手権大会」(9団体参加)で優勝した「一心太鼓」の14歳から17歳の男女14名と、引率・同行5名の総勢19名が日本財団の支援を得て来日しました。

当日は、昨年渡辺洋一氏より指導を受けた「喧嘩屋台」を演奏し、日本のジュニアにひけを取らないレベルの高い演奏を披露しました。メンバーたちも日本のジュニアたちの演奏に、強い刺激を受けたとのことでした。

大会翌日は、二条城で特別演奏を行いました。国宝・二の丸御殿前庭で演奏し、大和の響き「京」(京都府)と共演しました。また、シガ・ラテン学園(滋賀県)協力により男女共同参画センターで公演した他、ソシエターデエドカショナル ブラジリアンスクール(岐阜県)協力により美濃加茂市中央体育館にて公演しました。その後長野にて、小口副会長の御諏訪太鼓会館に招待されました。

東京では日本財団笹川会長・尾形理事長・大野国際担当常務を表敬訪問し、ねぎらいと励ましのお言葉をいただきました。

折しも東京は桜が満開でした。一行は「予想以上に素晴らしい経験をさせていただき、皆様に感謝したい」と述べていました。



(日本財団を表敬訪問した一心太鼓)

### 世界共通太鼓の響き

来日したブラジル代表チーム  
開各 小口宗家へ披露

「世界共通太鼓の響き」を披露する小口宗家とブラジル代表チーム「一心太鼓」のメンバーたち。小口宗家は、長年ブラジルで太鼓を普及させ、多くのブラジル人に太鼓の楽しさを伝えている。今回の来日は、日本のジュニアに太鼓の魅力を伝え、交流を深めるためである。

小口宗家は、長年ブラジルで太鼓を普及させ、多くのブラジル人に太鼓の楽しさを伝えている。今回の来日は、日本のジュニアに太鼓の魅力を伝え、交流を深めるためである。

小口宗家は、長年ブラジルで太鼓を普及させ、多くのブラジル人に太鼓の楽しさを伝えている。今回の来日は、日本のジュニアに太鼓の魅力を伝え、交流を深めるためである。

▲(3月29日付)長野日報掲載「世界共通太鼓の響き」

## ブラジルへ指導者を派遣

ブラジル太鼓協会の要請を受け、2月28日(水)から3月21日(水)にかけて、ブラジルに太鼓指導者を派遣しました。古屋邦夫氏(財団技術委員長)、松枝明美氏(1級公認指導員)、影山伊作氏(太鼓集団天邪鬼)、養輪敏泰氏(2級公認指導員)ら4名が、サンパウロ、サンジョセドリオプレット、マリंगा、ソロカバの4都市を訪れました。

2008年6月にサンパウロ市で開催される「ブラジル移民100周年記念式典」では、千人太鼓が打ち鳴らされます。4氏はその合同曲「絆」(小口副会長作曲)の指導にあたった他、現地で講習会を実施しました。合同曲練習に延べ912名が参加したほか、4級65名・5級196名の認定者が誕生しました。ブラジルの太鼓普及・発展に大きく貢献することができました。

### 千人の太鼓 海越え響け

移民100周年迎えるブラジル

千人の太鼓が打ち鳴らされる。この合同曲「絆」は、小口副会長の作曲による。指導にあたった4名の指導者たちは、現地で講習会を実施し、多くのブラジル人に太鼓の楽しさを伝えた。

千人の太鼓が打ち鳴らされる。この合同曲「絆」は、小口副会長の作曲による。指導にあたった4名の指導者たちは、現地で講習会を実施し、多くのブラジル人に太鼓の楽しさを伝えた。

▲(3月1日付)朝日新聞掲載「千人の太鼓海越え響け」

## 東京マラソン2007を財団太鼓チームが応援!

2月18日(日)、(財)日本陸上競技連盟、東京都主催の「東京マラソン2007」が開催され、太鼓チームが応援演奏を行いました。

これは東京マラソン特別支援の笹川スポーツ財団より協力要請を受け実現したものです。沿道の笹川記念会館前で県立中央農業高等学校(神奈川県)、銚子はね太鼓保存会、飛翔しづき太鼓、豊潤流ほのぼの太鼓(千葉県)の4チーム71名が演奏しました。当日は気温が5度となり冷たい風雨が吹き荒れましたが、太鼓の音に励まされ、3万人以上のマラソンランナーたちが駆けつけていきました。



(応援演奏を行う銚子はね太鼓保存会)

# 宮崎で全国講習会、愛知・東京で支部講習会を開催



(渡辺 洋一氏の締太鼓講座)

## ＜第28回日本太鼓全国講習会(宮崎)＞

3月3・4日(土日)、宮崎県支部主管の全国講習会を、宮崎県総合青少年センター(宮崎市)を主会場として実施いたしました。地元宮崎県をはじめ、全国21府県、約180名が参加しました。

開講式では、財団を代表して塩見理事長、全九州太鼓連合から長谷川会長、宮崎県支部からは松尾支部長がそれぞれ挨拶、また、宮崎県議会議員中野氏より歓迎のお言葉をいただきました。また、講習会に併せて、公認指導員のための更新研修会も行われ、全国から23名の公認指導員が参加しました。

晴天に恵まれ、受講生たちは一段と元気にバチを振っていました。

### ○専門講座 講師

三ツ打ち太鼓講座 河合 睦夫氏  
締太鼓講座 渡辺 洋一氏  
源流太鼓講座 長谷川 義氏

### ○基本講座 講師

3級基本講座 安江 信寿氏  
4級基本講座 若山 雷門氏  
5級基本講座 景山 道隆氏、松元 和敏氏

### ◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

1級検定 14名受験 14名合格(2名認定)  
2級検定 25名受験 25名合格(7名認定)  
3級検定 18名受験 18名合格  
4級検定 31名受験 31名合格  
5級検定 66名受験 66名合格

\*今年度講習会については7ページをご参照下さい。

### 2007年3月末日現在の認定者数

	公認指導員	技術認定員
特	2	—
1	33	60
2	52	128
3	121	559
4	—	979
5	—	3,453
計	208	5,179
合計	5,387	

## ＜第32回日本太鼓支部講習会(愛知)＞

2月17・18日(土日)、愛知県支部主催による支部講習会がグリーンホテル三ヶ根(幡豆町)で行われ、3・4・5級基本講座に地元愛知県をはじめ、三重、石川、長野県等から74名が参加しました。開会式では西川支部長より挨拶があり、受講生たちは渥美半島や知多半島を見渡せる絶好の環境の中、朝靄がかすむ早朝から熱心に練習に励んでいました。

### ◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

3級検定 7名受験 7名合格  
4級検定 21名受験 21名合格  
5級検定 43名受験 43名合格



(開会式で挨拶する西川支部長)

## ＜第33回日本太鼓支部講習会(東京)＞

2月24・25日(土日)、東京都支部主催による支部講習会が日本財団ビル(港区)で行われ、3・4・5級基本講座に地元東京都をはじめ、茨城、福島、静岡県等から101名が参加しました。初日は塩見理事長も駆けつけ受講生達を激励されました。また、日本財団の関連団体関係者で構成された太鼓クラブからも参加がありました。日本財団ビル全体が、受講生たちの熱気に包まれた2日間でした。

### ◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

3級検定 19名受験 19名合格  
4級検定 34名受験 33名合格  
5級検定 48名受験 48名合格



(太鼓クラブメンバーも参加)

### ○両支部講習会基本講座 講師

	第32回(愛知)	第33回(東京)
総合指導	古屋 邦夫氏	古屋 邦夫氏
3級基本講座	安江 信寿氏	松枝 明美氏
4級基本講座	若山 雷門氏	渡辺徳太郎氏
5級基本講座	松枝 明美氏	渡辺 洋一氏

# 第3回日本太鼓シニアコンクール全国大会開催 ～初の文部科学大臣賞受賞者誕生～



(優勝・名人 安井 富氏)

2006年12月24日(日)、石川県白山市・白山市松任文化会館において、「第3回日本太鼓シニアコンクール全国大会」が(財)日本太鼓連盟、(社)石川県太鼓連盟、(財)石川県芸術文化協会、北國新聞社の主催により開催されました。この大会は、60才以上のシニア層を対象として、近年の激しく速い太鼓と違って味わい深い演奏を披露するとともに、熟練した太鼓技術を後進に引継ぐことを目指して実施したものです。

3回目を迎える今年は、昨年にも増して規模を広げて開催され、10都府県より28組76名が参加し、各々の郷土の伝統と歴史を物語る素晴らしい演奏を次々と披露しました。

また今年度より文部科学大臣賞が下付されました。初の文部科学大臣賞に輝いたのは、安井富氏(尾張新次郎太鼓保存会・愛知県)で併せて名人位も受賞しました。また同日に開催されたジュニアコンクール石川県予選大会に参加した子供たちも、大会を見学し、シニアの方々の熟練の技と、年代を超えた太鼓の魅力に惹きつけられていました。

## 受賞の言葉

尾張新次郎太鼓保存会 安井 富

平成18年度第3回日本太鼓シニアコンクール全国大会(石川県白山市)に出場するきっかけは、愛知県の尾張地方に江戸時代(文化・文政)より脈々と受け継がれている伝統文化・民族芸能の「神楽」を北陸の地に紹介し、大会に出場というよりも楽しく演奏し、尾張の曲太鼓をご披露出来たらと思い、また参加された太鼓愛好者との交流を深める事を目的に初めて出場の申し込みをさせて頂きました。

和太鼓(尾張新次郎太鼓保存会)とは20代に出会い亡き師匠から伝授を受けて以来、40年間、技術の習得と後輩への指導、すばらしい仲間にも恵まれ現在は青少年の育成に少しでも役に立てばと週2～3回地域で指導、又各種のイベント行事にも参加しています。将来においても郷土芸能を保存、育成し伝承していく事が使命と思い活動しているところです。

今般、石川の地で神楽囃子(曲太鼓・神楽屋形太鼓)の音色を響かせることが出来た上に、大会の名人位という最高の名誉を受賞することができ身にあまる光栄に感激し感謝しております。

今後も栄えある賞に恥ないよう努力精進し、地域に密着した伝統芸能の保存と後継者の育成・和太鼓の発展に微力ではありますが寄与していきたいと考えております。

最後に大会関係者の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。全国各地からの参加者が増加し、よりメジャーな大会になることを願うと共にシニアコンクール全国大会が益々発展します様、心からご祈念申し上げ受賞の御礼のあいさつとさせていただきます。

## <結果>

**名人位・文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟会長賞  
石川県知事賞・北國新聞社賞  
(社)石川県太鼓連盟会長賞**  
安井 富(尾張新次郎太鼓保存会・愛知県)

**準名人・白山市長賞**  
高沢正一(七尾豊年太鼓保存会・石川県)

**準名人・テレビ金沢賞**  
河合睦夫(越中いさみ太鼓保存会・富山県)

**準名人・白山商工会議所会頭賞**  
本村 清(山代湯の華太鼓・石川県)

**準名人・三菱ふそうトラックバス(株)会長賞**  
田中寛次郎(山鹿太鼓保存会・熊本県)

**準名人・(社)石川県太鼓連盟理事長賞**  
龍 連山(龍・連山と和太鼓「龍」・山形県)

**準名人・北陸三県太鼓協会会長賞**  
矢尾 登(越前打込太鼓会・福井県)

**特別賞・松任市農業協同組合組合長賞**  
鳴原俊雄(山木屋太鼓・福島県)

**特別賞・松任観光物産協会会長賞**  
亀岡武士太鼓「鼓響」(京都府)

**特別賞・浅野太鼓楽器店賞**  
金谷大井川川越し太鼓(静岡県)

**特別賞・(財)浅野太鼓文化研究所理事長賞**  
大塚淳一(邦楽アカデミー・東京都)

## <審査委員>

浅野 義幸(株浅野太鼓楽器店17代当主)

池田 庄作(財団副会長)

江頭 啓輔(三菱ふそうトラック・バス(株)取締役会長)

木越 治(金沢大学文学部教授(社)石川県太鼓連盟理事長)

塩見 和子(審査委員長・財団理事長)

中西 智子(三重大学教授) (五十音順・敬称略)

## 第4回大会は、石川県小松市で開催予定

次回第4回日本太鼓シニアコンクールは、2007年11月25日(日)石川県小松市・石川県こまつ芸術劇場うららにおいて開催を予定しております。

# 2007年度に向けて各種会議を開催

～理事会・評議員会・運営委員会・技術委員会～

## <理事会・評議員会>

第19回理事会・第18回評議員会が3月16日に開催され、次の事項が審議、承認された。

1. 「太鼓ファンド基金の1億円追加申請のための2006年度予算の一部変更について」
2. 「日本太鼓ジュニアコンクールの実施について」
3. 「2007年度事業計画及び収支予算について」  
今年度は新たに下記の案が提案された。
  - ・2007年度新規事業として日本太鼓の普及を図るため、事務局に太鼓を保管し、希望に応じて貸与するための予算申請を行った。
  - ・2007年度に財団創立10周年記念事業として、記念誌の作成と記念フェスティバルの実施を新たに加え、その他は2006年度と同様に計画した。

## <運営委員会・技術委員会>

第28回運営委員会・第25回技術委員会が1月17日に開催され、次の事項が審議、承認された。

1. 「2006年度事業経過報告」
2. 「2007年度事業について」  
昨年度同様の事業に加え財団創立10周年記念事業を計画した。また助成金交付事業は、26事業が承認され残り9事業を追加募集することとなった。

## 3. 「日本太鼓資格認定制度について」

- ・更新する意思表示のない指導員については改めて審議する。
- ・指導員の昇級と推薦について検討した。また昇級条件の一つに講習内検定受講がある。その過程において、3回目以降でそれぞれの改善点を講習会の時間外に、講師前で実践するなどの指導を行った上で検討する等の措置を講じる。

## <技術委員会>

第26回技術委員会が3月25日に開催され、次の事項が審議、承認された。

1. ①「日本太鼓ジュニアコンクールについて」  
出場団体への講評に関して、各チームの演奏内容等の結果のとりまとめを行った。
- ②「特別講習会について」  
今大会は、学校等の都合で参加できないチームが多かったが、今後は多くの参加を呼びかける。
2. 「日本太鼓資格認定制度について」  
公認指導員の昇級について技術委員長より、公認指導員候補者の指導状況についての報告があり検討した。

## 2007年度日本太鼓助成金交付事業決定のお知らせ

運営委員会において、次の26事業が承認されました。報告書受理後、助成金20万円が交付されます。

### <支部講習会>

5月26・27日(土日)	青森県支部	七戸中央公民館	青森県七戸町
7月7・8日(土日)	静岡県支部	会場未定	静岡県川根本町
8月11・12日(土日)	宮城県支部	利府町総合体育館	宮城県利府町
9月15・16日(土日)	福岡県支部	行橋市民体育館	福岡県行橋市
11月3・4日(土日)	北海道道央支部	札幌芸術の森	北海道札幌市

### <ジュニアコンクール予選>

11月25日(日)	福島県支部	双葉町体育館	福島県双葉町
6月17日(日)	栃木県支部	都賀町ハートホール	栃木県都賀町

### <教職員太鼓研修会>

6月10日(日)	宮城県支部	宮崎市民文化ホール	6月10日(日)	長野県支部	御諏訪太鼓会館
7月1日(日)	宮城県支部	利府町総合体育館	8月4日(土)	群馬県支部	甘楽町文化会館
8月5日(日)	長崎県支部	波佐見町農村環境改善センター	11月18日(日)	青森県支部	七戸中央公民館
8月下旬	島根県支部	三刀屋文化体育館	2008年2月	静岡県支部	富岳太鼓パレス
11月18日(日)	岩手県支部	水沢総合卸センター			
11月25日(日)	岐阜県支部	上石津農業環境改善センター			

### <その他>

5月～8月	広島県支部	和太鼓体験交流会	国営備北丘陵公園
6月17日(日)	広島県支部	広島県太鼓ライブ	広島県庄原市内
6月17日(日)	福岡県支部	福岡県ジュニア和太鼓フェスティバル	クリエイト篠栗
7月下旬	大分県支部	和太鼓林間学校2007	ゆふの丘プラザ
9月1-3日(土日)	道北支部	アメリカ文化交流事業	
9月～11月	京都府支部	京都府支部創立10周年記念第5回京都府フェスティバル	会場未定
9月16日(日)	山形県支部	07'太鼓の祭典	天童市市民文化会館
2008年2月17日(日)	群馬県支部	群馬県太鼓連合結成5周年記念演奏会	みかぼみらい館
日時未定	奈良県支部	奈良県子供太鼓フェスティバル	やまと郡山城ホール
日時未定	石川県支部	石川県太鼓研修会	会場未定

### ★助成金交付事業 9事業を追加募集★

助成金交付事業は、1事業助成金20万円となっております。現在9事業の追加募集を行っております。希望される支部は、財団事務局までお問合せ下さい。

(財)日本太鼓連盟 TEL. 03-6229-5577 FAX. 03-6229-5580 E-mail: info@nippon-taiko.or.jp

# 日本太鼓が関係団体に協力 ―競艇優秀選手表彰式典―

2月18日(日)大阪ホテル日航において、昨年に顕著な活躍をした競艇選手を表彰する「平成18年優秀選手表彰式典」(主催(社)全国モーターボート競走会連合会)が行われました。当財団が主催者より要請を受け、知的障害児の生活施設「豊里学園」の子供たち等によって結成された「豊里学園 和太鼓 鼓粋」(大阪府)が出演し、約750名の関係者から盛大な拍手が送られました。



(豊里学園 和太鼓 鼓粋の演奏)

## 2007年度の事業予定

### ■(財)日本太鼓連盟創立10周年記念 日本太鼓フェスティバル

期 日：2007年5月5日(土・祝)  
場 所：船の科学館(東京都品川区)  
共 催：(財)日本海事科学振興財団(船の科学館)  
出演団体：31チーム(24都府県)  
入場予定数：約5,000名

### ■第11回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2007年6月8日(金)  
場 所：草月ホール(東京都港区)  
共 催：メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン  
出演団体：ジュニア団体7チーム(7都県)  
入場予定数：約350名 \*ご招待のみ

### ■創立10周年記念日本太鼓全国フェスティバル

期 日：2007年9月27日(木)  
場 所：東京国際フォーラムCホール(東京都千代田区)  
主 管：(財)日本太鼓連盟関東地区協議会、(財)日本太鼓連盟東京都支部  
出演団体：14団体程度(全国の選抜団体並びに地元の団体)  
入場予定数：約1,500名

### ■第9回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2007年10月7日(日)  
場 所：御殿場市民会館(静岡県御殿場市)  
共 催：社会福祉法人富岳会  
主 管：(財)日本太鼓連盟静岡県支部  
出演団体：20団体程度  
入場予定数：約1,000名

### ■文部科学大臣賞 第4回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2007年11月25日(日)  
場 所：石川県こまつ芸術劇場うらら(石川県小松市)  
主 催：(財)日本太鼓連盟、(社)石川県太鼓連盟、(財)石川県芸術文化協会、北國新聞社  
主 管：(財)日本太鼓連盟石川県支部  
出演団体：20団体程度  
入場予定数：約1,000名

### ■総務大臣杯・文部科学大臣賞 第10回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2008年3月23日(日)  
場 所：松任総合運動公園文化体育館(石川県白山市)  
主 管：(財)日本太鼓連盟石川県支部、(社)石川県太鼓連盟  
出演団体：40団体程度  
入場予定数：約3,000名

### ■日本太鼓技術普及事業(日本太鼓講習会&資格認定事業) ―日本太鼓全国講習会―

第29回日本太鼓全国講習会 2007年6月30日・7月1日(土日) 群馬県藤岡市 みかぼみらい館  
第30回日本太鼓全国講習会 2007年11月17日・18日(土日) 福島県郡山市 片平ふれあいセンター  
第31回日本太鼓全国講習会 2008年2月9日・10日(土日) 長崎県大村市 シーハットおおむら

## 事務局だより

### 講習会のお知らせ

#### 第29回日本太鼓全国講習会(群馬県藤岡市)

期 日：2007年6月30日・7月1日(土日)  
主 催：(財)日本太鼓連盟  
主 管：(財)日本太鼓連盟群馬県支部  
会 場：みかぼみらい館(群馬県藤岡市藤岡2728番地)  
講 座：専門講座  
秩父屋台囃子講座(複式複打法) 高野 右吉氏(埼玉県)  
大江戸助六太鼓講座(単式複打法) 小林 正道氏(東京都)  
尾張新次郎太鼓講座(複式単打法) 安井 富氏(愛知県)  
基本講座  
総合指導 古屋 邦夫氏(技術委員会委員長)  
3級基本講座 安江 信寿氏(1級公認指導員)  
4級基本講座 渡辺徳太郎氏(1級公認指導員)  
5級基本講座(初心者講座) 松枝 明美氏(1級公認指導員)  
申 込 先：(財)日本太鼓連盟群馬県支部 〒371-0046 群馬県前橋市川原町18-6  
事務局 横山 博子 Tel. 027-232-3803 Fax. 027-232-3914

#### 第34回日本太鼓支部講習会(青森県七戸町)

期 日：2007年5月26・27日(土日)  
主 催：(財)日本太鼓連盟青森県支部  
会 場：七戸中央公民館(青森県上北郡七戸町字森ノ上210)  
講 座：基本講座  
総合指導 古屋 邦夫氏(技術委員会委員長)  
4級基本講座 鈴木 孝喜氏(1級公認指導員)  
5級基本講座(初心者講座) 渡辺 洋一氏(1級公認指導員)  
申 込 先：(財)日本太鼓連盟青森県支部 〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字岡田5-22  
事務局 山内 健逸 Tel/Fax. 0172-62-4935 携帯電話 090-6786-3184  
E-mail:mr\_yamauchi\_namioka1949@y5.dion.ne.jp

### 太鼓ファンドに1億円の増額承認

日本財団に申請していた、国際交流活動のための太鼓ファンドへの1億円の増額が承認されました。国際交流活動や海外拠点活性化のため、さらなる事業拡大を図っていききたいと思います。

### 訃 報

当財団の元職員石塚博子氏が3月8日(木)に逝去されました。享年73歳でした。3月11日に告別式が神奈川県藤沢市の泉蔵寺にて営まれました。石塚さんは昭和56年1月から5年間、その後平成3年4月から平成12年5月までの9年間、当財団に勤務されました。14年間事務局の窓口として親しまれ、ご活躍されていました。ご冥福をお祈りいたします。

### 教本改訂のお知らせとお詫び

当財団の設立以来平成18年6月5日まで、当連盟が講習会において使用してきました当連盟の「日本太鼓教本」の「4頁1章1はじめに、2太鼓の心、23頁3章3太鼓の音の原理、27頁第3章5桴(1)桴の材質、34頁第5章1太鼓に向かう心構え、2桴の握り方(持ち方)、36頁3構え方、41頁4打ち方」の箇所について、同年6月6日、歌舞劇団「田楽座」より、当該箇所は信濃民俗芸能研究所著作『太鼓—初級講座テキスト』から無断掲載されたものであるとの指摘を受けましたので、当連盟としても、これらの箇所を全て削除し、新たに加筆したものを、この度新たに出版いたしました。この件につきまして、歌舞劇団「田楽座」、その関係者の皆様、そして、その他各方面の皆様にも、ご迷惑をお掛けしましたので、深くお詫び申し上げます。今後二度とこのようなことが起こらないように留意していく所存です。

「療育としての日本太鼓」シリーズは、紙面の都合上お休みさせていただきました。